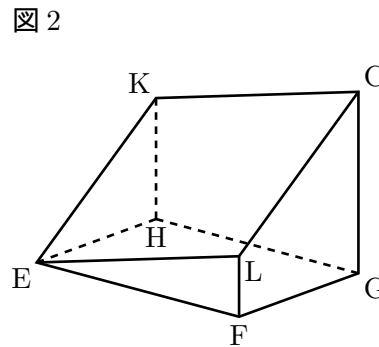
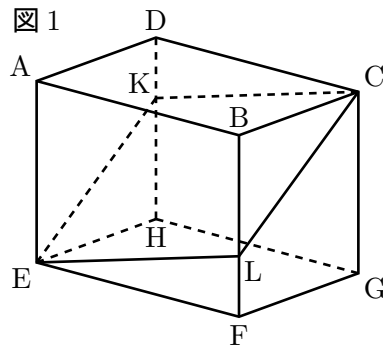


下の図1の直方体 $ABCD-EFGH$ において、 $AB=2\sqrt{3}$ 、 $AD=AE=3$ cm である。また、点 K 、 L はそれぞれ辺 DH 、 BF 上の点で、 $DK:KH=FL:LB=1:2$ である。この立体を4点 C 、 K 、 E 、 L を通る平面で切ったとき、頂点 G を含む部分は図2のようになった。このとき、



- (1) 線分 KC の長さは cm, 線分 KL の長さは cm である。
- (2) 四角形 $CKEL$ の面積は cm^2 である。
- (3) 3点 K 、 L 、 G を通る平面で図2の立体を2つに切ったとき、頂点 C を含む方の立体の体積は cm^3 である。
- (4) 頂点 G から面 $CKEL$ に下ろした垂線の長さは cm である。

〔成城〕